

セミナー

「アフガニスタンの子どもたちはいま」

アフガニスタンで2021年8月にタリバンが権力を掌握して以来、1年以上経過しています。タリバンは、1996年にカブールを制圧し、国土の大半を支配下におさめたものの、2001年にアメリカ軍などによる軍事作戦で政権は崩壊しました。しかし、地方で支持を広げ再び政権に就きました。タリバン政権は、「外国支配」からアフガニスタンを解放し、イスラムの考え方に基づく統治をめざすとされていますが、子ども、および女性の教育や地位をめぐる問題は国際的な関心事項になっています。

今回の対面セミナーでは、長年にわたりアフガニスタン取材を続けているフリージャーナリストの西谷文和さんを講師に迎えて、取材映像を交えながら、タリバン政権の経緯、子どもたちおよび女性たちの教育の課題や日常生活について解説いただきます。また、干ばつで苦しむ人たちを支援しようと、用水路整備など農地の再生に長年取り組み、2019年に凶弾に倒れた中村哲医師の活動も紹介いただきます。

日時：2023年1月14日（土）午後2時～4時（受付13:30～）

場所：国労大阪会館 1階ホール 大阪市北区錦町2-2

JR大阪環状線「天満」駅、おおさかメトロ堺筋線「扇町」駅1番出口より150m

アクセス地図: http://kokuro-kaikan.jp/06/04_guide.pdf

講師：西谷文和さん（フリージャーナリスト）

定員：50名（申込み先着順）

申込み・問合せ：いずれかの方法でヒューライツ大阪までお申込みください。

①右のQRコード(グーグルフォーム)からお申込み

②メール：webmail@hurights.or.jp TEL: 06-6543-7003 FAX:06-6543-7004

参加費：500円（主催団体の会員は300円）



2012年 カブールの国内避難民キャンプで©西谷文和

＜西谷文和さんのプロフィール＞

1960年京都市生まれ。大阪市立大学経済学部卒業後、吹田市役所勤務を経て、フリージャーナリスト。イラクの子どもを救う会代表。2006年度「平和・協同ジャーナリスト基金賞」受賞。テレビ朝日「報道ステーション」、朝日放送「キャスト」、ラジオ関西「ばんばんのラジオでショー」、日本テレビ「news every.」などで戦争の悲惨さを伝えている。西谷文和「路上のラジオ」を主宰。アフガニスタンには2001年から取材を開始し、2009年以降はカブールやジャララバードなど12回にわたり現地取材。

主な著書は『ウクライナとアフガニスタン この戦争の裏に何かがあるのか』（2022、日本機関紙出版センター）、共著『戦火の子どもたちに学んだこと アフガン、イラクから福島までの取材ノート（13歳からのあなたへ）』（2012、かもがわ出版）、『オバマの戦争 アフガン最前線から平和の仮面を剥ぐ（西谷文和の「戦争あかん」シリーズ）』（2010、せせらぎ出版）など。

主催：NPO法人おおさか子ども多文化センター

一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）